

あいあい通信

Vol.112
(2014年5月1日発行)

社会福祉法人
立川市社会福祉協議会
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-36-47
TEL.042-529-8300 / FAX. 042-529-8714

誰もが安心して楽しく幸せに いきいきと暮らせるまち「立川」

事業計画策定にあたって

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から3年余りが経過しました。また、平成25年10月16日には、伊豆大島で台風26号による土石流災害が発生し、甚大な被害がありました。これらの災害によって犠牲になった皆さまに、改めて心から哀悼の意を表するとともに被災者の皆さまにお見舞いを申し上げ、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

わが国の社会経済状況は、株価の上昇や経済の好転がみられるようになってきました。また、社会保障と税の一体改革により、消費税の増税がなされ、社会保障の充実、安定が図られようとしています。しかしながら、雇用のミスマッチや非正規労働者の増加などにより、経済的に困窮している世帯が増加するとともに、生活保護受給者は、全国で216万人を超え、過去最多の受給者数を更新しています。

一方、人口の減少や少子高齢化が一層進み、地域においては、単身世帯の増加や家族やご近所による支え合い機能なども低下し、生活困窮者の増加とも相まって、社会的孤立による虐待や引きこもりなど、様々な生活課題が出現するようになってきました。

また、昨年10月に発生した伊豆大島での土石流災害や今後30年間で発生する確率がかかり高いといわれている首都直下地震など、自然災害への対策を一層進めなければいけない時代を迎えています。

このような中、平成26年度は、本会の地域福祉活動計画である、第4次「立川あいあいプラン21」を地域住民の皆さまや立川市と連携を図りながら策定し、地域の諸課題に計画的に対応をしていく諸施策を決定してまいります。とりわけ、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るための方策である、生活困窮者自立支援法が平成27年度に施行されることから、今年度においては、立川市との協議を十分に行い、生活困窮者対策を進めてまいります。また、市民が住みなれた地域で生活を継続できるようにするために、介護、医療、予防、生活支援、住宅施策を地域の中で一体的に進めていく、地域包括ケアシステムの構築により一層取り組み、高齢者の総合相談窓口機能を有する地域包括支援センター、市民の権利擁護を推進する地域あんしんセンターたちかわ、地域福祉コーディネーターの配置や多様なボランティア、市民活動を推進する市民活動センターたちかわ間の連携強化に努めるとともに、関係機関との協働により市民の生活課題の解消、地域づくりを推進してまいります。そして、自然災害への対策強化や介護保険法、障害者総合支援法による高齢者や障害児・者への各種サービスなどを充実させ、本会の活動理念である「誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち立川」の実現と、地域福祉の推進を果たしてまいります。

市民並びに関係機関の皆さまのより一層のご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

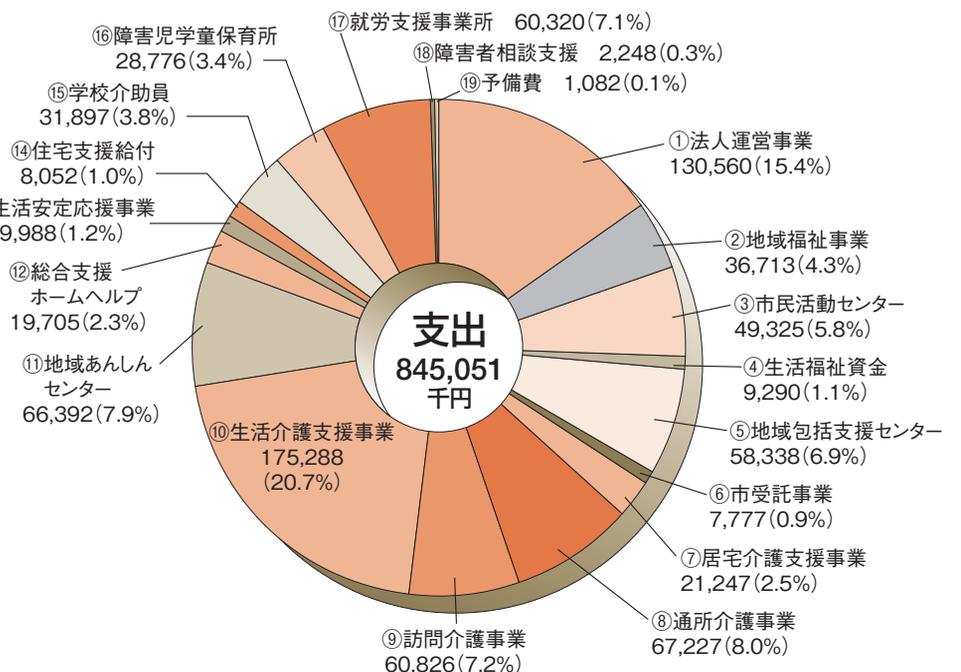
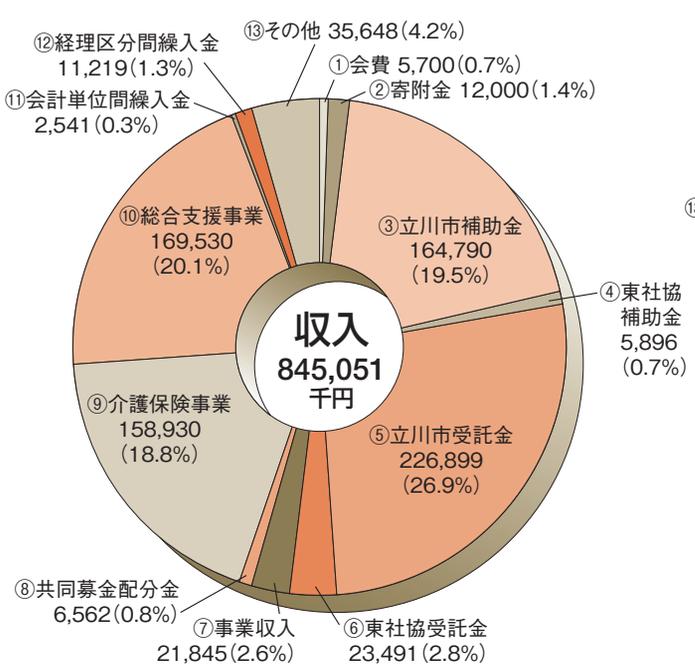
平成26年度 事業計画 予算の概要

■平成26年度の重点推進事項

- 第4次「立川あいあいプラン21」の策定
 - 平成27年度からの5カ年計画である、地域福祉市民活動計画第4次「立川あいあいプラン21」を、市民参加と立川市との連携により策定し、本会の活動理念の達成や地域福祉の推進を果たしてまいります。
- 生活困窮者対策の推進
 - 生活福祉資金の貸付や就労相談を含めた住宅支援給付金などの施策により、低所得者、離職者などの生活困難を解消するとともに、立川市福祉事務所との連携強化を図り、生活困窮者の自立支援対策を検討してまいります。

- 地域包括ケアの推進
 - 市民の誰もが住みなれた地域で継続して生活できるよう、本会内の南部西ふじみ地域包括支援センター、地域あんしんセンターたちかわ、市民活動センターたちかわ間の連携強化に努めるとともに、地域住民や医療機関などとの連携により地域包括ケアを推進してまいります。
- BCP(事業継続計画)策定などによる災害対策の強化
 - 自然災害が発生した後に、災害ボランティアセンターの立ち上げや、優先業務の継続と各種事業の早期再開のための計画であるBCPを策定し、BCPに基づく訓練の実施により災害対策の強化を図り、市民サービスの低下を最小限に抑えていきます。

■平成26年度収支予算【一般会計】



～平成26年度にたちかわ社協が取り組むことを重点推進事項に沿ってお伝えします～

第4次「立川あいあいプラン21」の策定

近年の地域社会は、少子高齢化の進行などにより地域のつながりや人間関係が希薄になる一方で、生活のスタイルやものごとの考え方が多様化しています。

そのような中で、住民同士のつながりや支え合いで地域のいろいろな課題を解決し、住民一人一人の豊かな暮らしを実現していくことが求められています。その指針となるのが地域福祉市民活動計画です。そしてその計画を実行するためには、行政や関係機関・団体だけでなく、住民一人一人の参加と協力が必要です。

プランの策定にあたっては、住民参加の地域懇談会や窓口寄せられる相談などから、地域社会の課題を見定め、その課題を解決するためにどのような取り組みができるのかを市民や関係機関の方々と構成された策定委員会で話し合います。

市民と共に職員一丸となり、立川をより暮らしやすいまちにする

るにはどうすればよいのか、議論を重ねながら平成27年4月の新・プラン施行へ向け、策定を進めてまいります。(平成27年4月から平成32年3月までの5ヶ年計画)



地域懇談会の様子

生活困窮者対策の推進

平成25年12月、生活困窮者自立支援法が可決・成立し、平成27年度より施行されます。

この法律の制定には、生活保護受給者の増加、非正規雇用労働者や低所得世帯など、生活困窮に至るリスクの高い層が増加していること、貧困の連鎖が生じていることなどから、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者を支援する、第2のセーフティーネットの充実・強化が必要となったことが背景にありました。

この制度は生活保護に至る可能性があるが自立が見込まれる方に対して、その人が抱える課題を分析し、その人に応じた自立に向けた支援を行います。

本会は、現在行っている生活福祉資金の貸付や低所得者・離職者対策などの事業を通じ、立川市と連携した生活困窮者の支援対策を検討していきます。

BCP(事業継続計画)策定などによる災害対策の強化

BCP(事業継続計画:Business Continuity Plan)とは、災害や事故等の発生時に、事業が継続する、あるいは早期に再開できるように事前に取り決めておく計画のことです。

当会の事業は、市民生活と密接に結びついており、どの事業も日々継続される必要があります。事業継続の備えを進めることで、将来の災害時により多くの事業を継続させ、より多くの方を支援できるようになります。

平成25年からBCP策定に向けた準備を始め、重要な事業・業務の選定と目標復旧時間の決定、想定する緊急事態とその被害想定などの検討を重ねました。検討した結果を基に平成26年1月19日に凶上訓練を行い、この訓練の中で、想定していなかった新たな課題が見えてきました。

今年度は、見えてきた課題の対応策を検討し、BCPに反映することでよりよいBCPにしていきます。

地域包括ケアの推進

地域包括ケアとは、介護が必要となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」の5つが一体的に地域で提供されるように地域ぐるみの支えあいの仕組みを構築していくことです。

地域包括支援センターは、地域包括ケアの5つの視点をもとに地域の高齢者の総合相談窓口として活動しています。当会が運営する「南部西ふじみ地域包括支援センター」は、富士見町・柴崎町地区の担当をしております。また地域ケアの中核となる市内の基幹センターとしての役割を担っており、市民、立川市、関係機関・団体との連携に基づき、立川における地域包括ケアを推進しています。

立川市の地域包括支援センターは、民生委員・児童委員協議会と同じ市内6生活圏域に設置されています。高齢者福

祉に関する相談があれば担当地区のセンターにいつでもお気軽にご相談ください。



市内事業所と協力し専門職を講師に招いて介護予防教室を開催

市内避難者の方への支援活動

東日本大震災から3年。被災された方々が全国各地に避難される中、この立川にも当時約100世帯の方たちが避難されてきました。平成26年4月1日現在も81世帯の方たちが、立川で暮らしています。

市内の民間アパートなどで暮らす方々には、社会福祉協議会職員が戸別訪問をさせて頂き、心配事を伺ったり地域情報をお届けしたりしてきました。

半数以上の避難者の方が暮らす上砂町の大山団地では、当初から自治会を中心に「立川・東日本大震災避難者を支援する会」が結成され、生活物資の提供や孤立防止の交流会、近所の農家の方のご協力を取り付けての野菜づくりなど継続されてきました。団地自治会長でもあり、支援する会会長でもある佐藤良子さんにお話を伺いました。

『避難当初は一同に会する茶話会などを定例開催していました。今はおひとりおひとりのやりたいことを個別に伺い、その人に合った地域活動やサークルにお引き合わせをしています。今では自治会役員を引き受けてくれる避難者もいます』



佐藤良子さん

地域での生活支援は途切れることなく続いています。

■市内避難者への支援ご協力をお願い

●避難者の方の手しごと作品を販売しています

売上は製作者の方たちに渡されます。以下常設販売以外にも地域イベントなどで出張販売もしています。

・伊勢丹立川店6階あいあいステーション

・レンタルスペース&カフェギャラリー「夢工房」

(立川市柴崎町2-3-3 2階/☎042-843-7818)

●支援金を受け付けています

交流会や各所からご招待の際の交通費などに使わせて頂きます。ご協力をお願いします。

ゆうちょ銀行 記 号:10000

店 名:〇〇八店(ゼロゼロハチ店)

口座番号:67319431

口座名義:東日本大震災避難者を支援する会

連絡先:大山自治会事務所(立川市上砂町1-13-1)

☎042(537)4427

(月・水・金9:00~15:00 土9:00~12:00)

※佐藤会長より

「毎月定期的に匿名で振り込んで下さっている方がいます。被災者交流会などにお誘いし感謝の気持ちを伝えたい。よろしければ自治会事務所にご連絡下さい」

第Ⅲ期災害ボランティアリーダー養成講座

立川市災害ボランティアネット

日 程	時 間	会 場	講 座 名 等	予 定 講 師
1 6月14日(土)	13:00~17:00	立川市総合福祉センター	開講式	立災ボ、幹福社会、立川社協
			「基調講演」	明治大学特任教授 中林一樹氏
			「立川市防災施策」	立川市防災課長 鈴木真理氏
			「講座の目的」	立川市災害ボランティアネット(立災ボ)
2 6月28日(土)	13:00~17:00	立川消防署地下体育館	消防普通救命(AED従事者資格)	東京災害救急協会
3 7月12日(土)	10:00~17:00	立川市総合福祉センター	「応急担架の作り方、徒手搬送、傷病者搬送手順」	日本防災士会東京都支部三多摩ブロック
			「スタートトリアージ」	NPO法人危機管理対策機構事務局長 細坪信二氏
4 7月26日(土)	10:00~17:00	立川市立第六中学校(予定)	「在宅避難と災害時の食の備えについて」	立川市災害ボランティアネット
			「防災倉庫習熟体験訓練」	立川市防災課
5 9月6日(土)	10:00~17:00	立川市総合福祉センター	ワークショップ「避難所立ち上げ・運営訓練」	シャンティ国際ボランティア会
			ワークショップ「災害ボラセン立ち上げ訓練」	気仙沼事務所代表 白鳥孝太氏
6 9月20日(土)	9:30~17:00	立川市女性総合センター・アイム(予定)	「防災まち歩きとDIG」	富士常葉大学准教授 小村隆史氏
7 10月4日(土)	10:00~17:00	立川市総合福祉センター	「要配慮者の疑似体験」	社会福祉法人幹福社会 大里宣之氏
			「災害時要配慮者問題」と「講座のまとめ」	大里宣之氏、自立生活センター・立川、立災ボ

【受講生募集概要】

●募集人員:40名(申し込み順)

●申込資格:・立川市在住、在勤、在学、立川市を拠点とする団体の会員

・全7回講座を通して受講できる方

・講座日程と体力と相談してお申し込みください。

●受講料:4,000円(消防普通救命講習料を含む)

●納入方法:第1回講座

開催日に
納入して
いただきます。



【申し込み方法】

○受付開始:平成26年4月25日午前10時から

○受付締切:5月15日午後5時(定員になり次第締切)

○申込方法:☎042-529-8323 ※先着順のため電話のみの受付になります。電話での申込が困難な方はご相談下さい。

市民活動センター扱い 立川市災害ボランティアネット

○申込時に、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号をお聞きます。行事保険に加入のために必要な事項です。必ずお答えください。

○問合せ先:市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323 FAX042-548-1724

立川市災害ボランティアネット

☎080-5001-6219 矢野(着信専用)

ふれあいミュージックフェスティバル2014 9月に開催です。

立川市社会福祉協議会では、東京ガス株式会社の協賛のもと、22年にわたり、障害のある方や小さなお子さんをお連れの方など、どなたでも気軽に楽しめる音楽会「ふれあいミュージックフェスティバル」を国立音楽大学とともに開催してまいりました。今年度は例年より早く9月27日(土)に開催する予定

です。受付は7月1日(火)からを予定しています。

○問合せ:立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323/Fax042-548-1724

全力投球

楽

KO☆TAMAGO!!クラブ代表
西谷 裕美子さん

キッズミュージカル KO ☆ TAMAGO!! クラブの代表を務める西谷裕美子さん。このクラブはダンスや歌などを練習し、ボランティアで高齢者施設や保育園などでパフォーマンスをするクラブです。レッスンに来ている子どもたちはみんなイキイキ、ハキハキ。楽しそうに子どもたちとやり取りする笑顔が印象的な西谷さんです。

このクラブはダンスなどを子どもたちに教えていらっしゃるということでしたが、ただのダンスクラブとも違うようです。

■裏方の楽しさ

西谷さんは元々ミュージカルダンサー。子どもの頃から、お母様の影響もありバレエなど演じることに興味を持ち、劇団四季に所属していました。その後は裏方も経験しました。そこでみんなで舞台をつくる楽しさを見出し、現在ではこのクラブ以外でも、ミュージカルやイベントなどの振り付けや演出もしていらっしゃいます。

■活動が始まったのは楽しそうなことにみんなが集まったから

子どもだけのクラブを立ち上げたきっかけを聞いてみると…。「元々は私たち大人がボランティアグループ TAMAGO!! を発足して施設に

行ったりしていたのですが、成長したメンバーの子どもたちも参加したい!となり、さらに楽しそうに学校で踊ったり練習している姿をお友達が見て、楽しそう、やりたいと自然にたくさん子どもたちが集まり、KO ☆ TAMAGO!! クラブを発足することになったんです。そしたら KO ☆ TAMAGO!! クラブの方が人気が出てきちゃって〜と、とっても嬉しそう。

■子どもたちからもらえる元気が原動力

お仕事しながら、週末はボランティアの公演、さらにはそれまでの演出や練習など、多忙にしている西谷さんですが、その原動力を聞いてみると…。「忙しい毎日、子どもたちから元気パワーをもらっているから頑張れます!」とのこと。「本当に子どもたち可愛いんです!ギュってハグしちゃいたくなるくらい♪」と笑顔でお話される姿が印象的。「子どもたちはスポンジの様な吸収力!なんでもできる、凄いですよ。」と目を輝かせます。本当に子どもが大好きなのが、聞いているこちらにも伝わってきます。

■子どもらしく、自然体に

このクラブでは、演じる側と裏方を分けず、みんなが全てのことを自分たちで考えて積極的に動くようになって

います。そのため、私は出る側だから、私は裏方だから、ということではなく、全体を見て動けるようになるそうです。舞台中のアクシデントがあったときでも、子どもたちが自分で考えて切り抜けた場面も沢山あります。子どもたちの積極性や自主性を育てることにつながっているんですね。

そんな子どもたちへの指導はどうしているのかというと、「褒めて褒めて褒めまくります」とのこと。「今の子どもたちはとても大人っぽい。それは今の社会では小学生位になると、しっかりしないといけない世の中になってしまったからだと思います。だけどこのクラブでは子どもとして扱い、ギュってハグしたり、おもいきり褒めたり、甘えさせたり、素の子どもに戻してあげます。」と言います。

また西谷さんは振付や演出にも、どんどん子どもたちの意見を採用します。子どもたちは認めてくれたと感じて、どんどん積極的に動いてくれるそうです。「それをさらに褒めて伸ばします!」。とてもよい具合に連鎖しています。

そんな子どもたちの変化や成長を見た感動と、達成感で舞台が終わると泣いてしまうとか。「ボランティアだけど、与えるのではなく、本当にもらえることの方が多いです。元気を一杯もらっています!」

■子どもたちの成長と共に動力

西谷さんに今後の活動を聞いてみると「これからも目の前のことを一生懸命にさせてもらうこと」と話されました。このクラブもみんなが作り上げてくれました。これからも「みんなで楽しみたい」「楽しんでもらいたい」という西谷さんの気持ちに共感した仲間が集まり、さらに楽しい輪が広がります。子どもたちの新しい才能を見い出せる、西谷さんに今後も注目です。



KO☆TAMAGOクラブ!!

ダンスや歌のボランティアを通して、子どもたちの心の成長を助けることを目的としたグループ。現在月2～3回程度、土曜日(13時半～15時)にレッスンをしています。

お問合せ ☎070-5453-0865

✉ tamago425@willcom.com

社会福祉協議会「感謝のつどい」を行いました!

去る3月30日に「感謝のつどい」を開催し、本会への寄付を通して地域福祉の推進にご協力いただいた方々や本会役員等としてご活躍いただいた方々の顕彰を行いました。本会へのご支援、ご協力ありがとうございました。

◎多額寄付者／宗教法人真如苑、布施誠一、D'sステーション立川店、株式会社セレモア、東京みどり農業協同組合、東京立川ライオンズクラブ、仙田廣次・美知子

◎歳末たすけあい運動多額協力者／立川市子ども会連合会、立川市老人クラブ連合会、立川市明るい社会をつくる会、磯野俊雄、西東京臨済会

◎物品大口寄付者／トヨタ西東京カローラ株式会社、プレゴ立川店ご来場のお客様

◎理事退任者／今井司、石田汎

◎監事退任者／佐々木恒夫

◎評議員退任者／内野幸子、水野夏美、三鴨久恵、穴田道子、中野幸江、岡田治、中野隆右、加藤春雄、高田時男、村田康子、小澤敦子、土方崇、鈴木喬、丸山千賀子、原島三男、本田聖恵子、真壁繁樹、井村良英、長谷川輝夫、五味正彦

【平成25年1月1日～12月31日・順不同・敬称略】



市民団体がお囃子を披露して下さいました。

言葉にかえて（寄付者名簿）

平成26年1月1日～3月31日 総額 10,509,077円（敬称略）

日付	氏名・名称	住所	金額	日付	氏名・名称	住所	金額	日付	氏名・名称	住所	金額
1/6	武田直行	富士見町	10,000	2/3	武田直行	富士見町	3,000	3/10	匿名		5,000
1/10	東京競共組合		30,000	2/7	日立超エル・エス・アイ・システムズ労働組合		4,000	3/14	東京都生命保険協会 第7ブロック		200,000
1/10	立川競輪場お客様		1,553	2/10	匿名		5,000	3/19	錦町五丁目親和会自治会		7,500
1/10	立川競輪特別競輪等運営協議会		803,946	2/13	学校法人健映学園 西東京歯科衛生士専門学校		10,000	3/25	立川市第2地区民生委員・ 児童委員協議会		508
1/10	立川競輪従業員共済会		20,046	2/17	青山さおり	幸町	10,000	3/26	立川市第3地区民生委員・ 児童委員協議会		5,493
1/10	東京K・Y防犯協会		20,000	2/21	東京立川ライオンズクラブ		100,000	3/26	南部ソフトボールクラブ		15,034
1/10	株式会社ケイドリームス		124,455	2/25	立川市第2地区民生委員・ 児童委員協議会		740	3/27	立川市公営競技事業部		46,354
1/10	匿名		30,000	2/26	立川市第6地区民生委員・ 児童委員協議会		2,097	3/27	立川市第6地区民生委員・ 児童委員協議会		1,227
1/14	石川皓一		5,000	2/27	立川市第5地区民生委員・ 児童委員協議会		1,057	3/27	ふれあいサービスグループ		190,144
1/21	匿名		5,000	2/27	磯野俊雄	柴崎町	9,704	3/27	立川市第4地区民生委員・ 児童委員協議会		481
1/23	立川市第4地区民生委員・ 児童委員協議会		996	2/28	三鴨信昭	栄町	15,000	3/27	立川市第5地区民生委員・ 児童委員協議会		1,014
1/23	立川市第5地区民生委員・ 児童委員協議会		1,058	2/28	立川市第1地区民生委員・ 児童委員協議会		1,569	3/28	立川市第1地区民生委員・ 児童委員協議会		2,724
1/27	立川市第6地区民生委員・ 児童委員協議会		2,949	2/28	立川市第4地区民生委員・ 児童委員協議会		1,102	3/31	株式会社 セレモア		200,000
1/28	立川市第2地区民生委員・ 児童委員協議会		511								

平成25年度 立川市社会福祉協議会団体会員・個人会員一覧

ご加入いただき、ありがとうございます。（平成26年1月1日～3月31日現在）

団体・企業名	
株式会社BBC	ケアーズ訪問看護リハビリステーション
	はなみずき
	立川社会福祉士会
個人	
	早川陽子

平成25年度 歳末たすけあい募金

ご協力いただき、ありがとうございます。

●一般募金（平成26年3月31日現在）

個人および団体名	募金額
ボーイスカウト立川第3団	20,000

一般募金 20,000円 = 20,000円

平成25年度 赤い羽根共同募金 自治会別・一般集計一覧

ご協力いただき、ありがとうございます。（平成26年1月11日～平成26年3月31日現在）

地区	自治会名	募金額	寄付者名	募金額	
栄	弥生会	4,300	一般	梅田桃子	1,000
	自治会総合計	4,300			

追加分合計 地区募金 4,300円 + 一般募金 1,000 = 5,300円

平成25年度立川市社会福祉協議会会員・会費 自治会

ご協力いただき、ありがとうございます。（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

自治会名	準	個人	団体	合計	会費額
十番組自治会			1		29,600
錦町五丁目親和会自治会(追加分)		1		1	1,000

会計内訳：個人会員 1名 団体会員 1団体
合計金額：30,600円

新しい職員が入職しました

倉嶋 真章（クラシマ マサアキ）

◆地域あんしんセンター係

はじめまして。今年度4月より新たに地域あんしんセンターたちかわに配属となりました倉嶋真章と申します。前職は、老人ホームで介護業務に携わっていました。分野は異なりますが、前職の経験を活かし、明朗快活に地域の皆さまの為に精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

朝倉 忍（アサクラ シノブ）

◆通所福祉係（生活介護支援事業所）

4月1日より、生活介護支援事業所に配属されました浅倉忍です。介護の仕事は初めてで、戸惑うことも多いかと思いますが、ご指導よろしくお願いいたします。利用者の皆さまが充実し、楽しく過ごせるようにがんばって支援していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

浅見 圭太（アサミ ケイタ）

◆通所福祉係（栄福祉作業所）

3月まで高齢者施設に勤務していました。市民の方々が、人として関わりを持って楽しく暮らせるよう、社協の一員として頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

細田 和幸（ホソダ カズユキ）

◆通所福祉係（総合福祉センター学童保育所）

はじめまして。通所福祉係にて、総合福祉センター学童保育所で支援をさせていただくことになりました細田和幸と申します。私は、遊びと勉強の両方が好きで、子どもたちとともに、遊びの中に学びを見つけたいと考えています。未熟者ではありますが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

高倉 真紀子（タカクラ マキコ）

◆通所福祉係（生活介護支援事業所）

4月1日より、新たに生活介護支援事業所に配属となりました。これまで学び得た事を糧に、ますます向上心を忘れることなく、利用者の皆さまに寄り添いながら、時には教えて頂きながら、毎日を大切に、共に過ごして参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

第245回 フコク生命チャリティコンサート

●日時：平成26年5月14日（水）

●場所：たましんRISURUホール
（立川市市民会館）大ホール

●開場：18:00

●開演：19:00

●演奏予定：ヘンデル：オンブラ・マイ・フ
プッチーニ：私のいとしいお父さま
～オペラ「ジャンニ・スキッチ」より～
カプア：オー・ソレ・ミオ
ショパン：幻想即興曲
シューマン：トロイメライ
サン＝サーンス：白鳥
P.カザルス：鳥の歌 ほか
※プログラムは変更の可能性もあります。●演奏者：竹村浄子（ピアニスト）：
ショパン国際ピアノコンクール・ディプロマ受賞
沢崎恵美（ソプラノ歌手）：
地域創造登録アーティスト 日本オペラ協会会員
長谷部一郎（チェリスト）：
日本音楽コンクール第一位 東京都交響楽団団員

※入場は無料ですが、当日は会場でチャリティ募金を行いますので、ご協力をお願いいたします。お預かりいたしましたチャリティ募金は、立川市社会福祉協議会や東日本大震災で被災した子どもたちのために寄付させていただきます。

●申込み・問合せ：富国生命保険相互会社 立川支社
立川市曙町2-8-18 東京建物 ファーレ立川ビル2階
☎042-526-5300
※音声ガイダンス後、8番を選択してください。

市民活動センター★たちかわ通信

○市民活動センターたちかわ

ボランティア・NPO・立川のまちづくりに参加したい市民の窓口です。NPO法人や任意団体の情報発信や印刷機等の貸出し、講座やイベントの開催など、様々な形で市民活動を応援しています。
その他、団体運営、NPO法人に関するご相談を随時受けています。

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47 ☎042-529-8323/Fax:042-548-1724
✉ aiaivc@whi.m-net.ne.jp
URL: <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>
開所日: (月)～(金)8:30～19:00/(土)8:30～17:00/日・祝祭日はお休みです

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

イベント・講習・講座

■特定秘密保護法を勉強しましょう!第4回勉強会ご案内

中高年の皆さん!日本は法治国家ですが、余り知らなくても済む法律と、どうしても知っておかなければいけない法律があるのではないのでしょうか。この法律は「秘密をつくる」不思議な法律です。昔、母親から「秘密はいけませんよ」と良く叱られたものです。何故か?私たちの子孫の為にも、この法律を勉強することをお勧めします。楽しく優しく勉強する会に、是非ご参加ください。ご連絡をお待ちします。

日 時:平成26年5月17日(土) 10:00～12:00
場 所:幸学習館 第2教室(立川市幸町2-1-3)
講 師:弁護士 中川瑞代先生(早稲田大学卒)
費 用:300円(資料代)
定 員:20名
問合せ:錦法律を知る会 馬場さん
☎080-5474-0459 ✉ryuu_baba@yahoo.co.jp

■「家族介護技術講座」&「ホームヘルパー再チャレンジ講座」(2講座同時開催)

認知症の理解を深めて頂くと共に、腰痛予防を目的とした介護技術の基本について学んで頂く「家族介護技術講座」を開催いたします。

またホームヘルパーの資格は持っているけど実務経験のない方、長い間実務から離れてしまった方等を対象に「ホームヘルパー再チャレンジ講座」を同時開催いたします。



日 時:平成26年6月21日(土) 9:00～12:00
場 所:至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)
内 容:講義「認知症ケアについて」
実習「介護技術の基本(移乗・移動介助、おむつ交換、着脱介助など)」
対象者:介護をされているご家族、及びホームヘルパー2級取得者
受講料:無料
定 員:10名(先着順)
締切り:6月19日(木)
申込み:至誠キートスヘルプステーション(中川さん)
(講座名、名前、住所、電話番号をお伝えください)
☎042-538-2321 Fax:042-538-1302

■布アート簡単教室「カボチャを創る」

「布アート」は、布を絵具代わりに使って、立体感のある絵をつくります。私たち、文化芸術いきいきネットワークは、この「布アート」の制作を老人ホームやデイセンターで行い、お年寄りの皆様に喜んでいただいています。今回は、一般向け、誰でもが参加できる「布アート簡単教室」を開きます。ご自分の楽しみの一つに、学んでみませんか。布は色や柄が多彩にあるので、誰でも簡単に作品を創れるので、「大人のアート」として好評です。布地も用意いたしますので、気軽にご参加ください。

日 時:平成26年6月7日(土) 14:30～16:00
場 所:立川市柴崎学習館3階(立川市柴崎町1-1-43)
指 導:文化芸術いきいきネットワーク 佐藤典子・会員一同
費 用:一人200円(作品を入れる「額」と教材費)
持ち物:筆記用具布アート、ハサミ(布が切れるもの)、木工用ボンド(小)、両面テープ(弱、粘着性、巾7ミリから10ミリ程度、小)、布(木綿、絹、麻等)をご用意いたします。但し、ご自分の好きな布地があればご持参ください。
カボチャ分→12×7センチ 5枚、葉→12センチ×10 3枚程度、ウエットティッシュ
締切り:6月3日(火)
申込み:文化芸術いきいきネットワーク(通称CAN)
☎042-535-5090(石川さん)
☆私たちと活動しませんか!会員募集しています。[会費月200円]

■「生命保険信託とはどんなもの」

・生命保険金は、残された遺族のためのお金です。信託にすれば安全な活用ができるのでしょうか。
・信託・生命保険はわれわれの生活の中に生かすためにはどのような方法があるのでしょうか。
生命保険信託の制度の概要と活用方法についてお話しします。それに関連して信託銀行が取り扱っている信託のうち、個人が利用しやすい商品についてもお話しします。また、生命保険の保険金の受け取り方、利用の仕方についてもお話ししたいと思います。



日 時:平成26年6月28日(土) 13:30～16:00
場 所:立川市総合福祉センター 2階 視聴覚室
(立川市富士見町2-36-47)
講 師:日本ファイナンシャルプランナーズ協会会員
初台エフピー相談室所属 CFP、1級FP技能士 吉川 進氏
参加費:無料
定 員:40名(申込み順)
申込み:三多摩市民後見を考える会(川杉さん)
☎&Fax:042-531-0624 携帯電話:090-7832-6506
電話か Fax にてお申込みください。(前日までに)
5月以降は、ホームページからもお申込みが可能です。
URL:<http://santamakouken.jp/hp/>

■第9回社会福祉チャリティ公演舞踊まつり

この舞踊まつりは、舞踊・民舞の催しです。
お子様からお年寄りまで広く参加していただけます。募金は、立川市社会福祉協議会に寄附します。

日 時:平成26年5月3日(土・祝)
開演10:15(開場10:00)
場 所:たましん RISURU ホール 小ホール(立川市錦町3-3-20)
参加費:無 料
問合せ:八舞て会(中島さん) ☎&Fax:042-524-2827

■「家庭内の問題」を考えるセミナー

家庭内の問題の中で、最近非常に相談件数が多い、離婚後の養育費取決め現在の現状と家族の軽度発達障害について、相談事例などを紹介しながら課題を考えます。

日 時:第一回 平成26年5月24日(土) 10:00～12:00
第二回 平成26年6月14日(土) 10:00～12:00
場 所:三多摩労働会館(立川市曙町2-15-20)
講 師:家族問題カウンセラー/行政書士 坂田 雅彦氏
参加費:各回1,000円
申込み・問合せ:要予約 ※いずれの参加も可
NPO法人 ライブリー(内田さん) ☎:042-548-4456

■ムシムシ探検隊・立川

立川市内の公園や緑地など、身近なところにもたくさんのムシが生息しています。
そんな虫たちを探してみる、初心者向けのアットホームな観察会です。子どもから大人まで、探検隊になってみんなで虫を探そう!

日 時:平成26年5月18日(日) 午前中
場 所:諏訪ノ森公園
(予定立川駅南口より徒歩10分程)
申込み:詳細を知りたい方、参加希望の方はメールか電話にてご連絡ください。
NPO法人教育支援協会 東京第二支部【多摩っ子クラブ】
立川市砂川町8-88-24 ムシムシ探検隊事務局(加藤さん)
☎042-535-3100【多摩っ子クラブ】内/平日:13:00～19:00
✉:64tachi@k-shien.jp



■みんなの展示場中村洋久絵画館からのお知らせ

①「水彩画スケッチ展」
同会メンバーが、立川市内及び旅先でF1版スケッチブックに一年間描いた作品展です。期待してください。

日 時:平成26年5月3日(土)～24日(土)
土日祝日開催 10:00～16:00
一報いただければ平日も可能



②第2回「絵手紙大賞」作品募集! 5月18日まで 締切せまる!

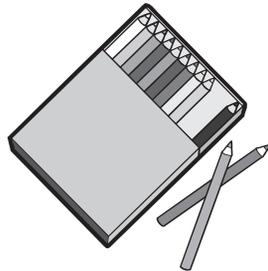
テ ー マ:「お母さんに関する絵手紙」
応募要件:応募点数制限なし 大きさ一般の葉書サイズの原画又は版画
応募方法:作品の宛名面に住所、氏名、電話を記載
参 加 費:1点500円(別に額マツ貸与1セット100円)
そ の 他:審査員

中園隆夫審査員長(元新聞記者)始め美術関係者等7名
大賞、各賞を設け「賞状、記念品」を授与
・発表、新聞掲載予定。展示6月1日から29日(金・土・日)開催

③「色鉛筆画教室」生徒募集！6月6日スタート！趣味の拡大が図れます。

室内中心です。歩くのが苦手な方でも楽しみが増やせます。初心者大歓迎！

開催日:月2回 第一、第三金曜日
午後2時から3時30分まで、毎月継続
会費:2回で2,000円 入会金無し、
申込者には別途詳細文書通知
講師:熊谷 真弓氏
名古屋工業高デザイン科卒業
セツモードセミナー卒
大手企業企画広告デザイン担当、POP
教室講師(5年間)、雑誌旅行記事担当、介護雑誌挿絵担当、愛知
万博イタリア館パンフレットイラスト担当・・・等他多数



応募・申込み・問合せ:①②③ともに
みんなの展示場 中村洋久絵画館(立川市柴崎町2-21-17)
☎&Fax:042-524-4702(中村さん)

■シビル市民講座 自伝から読む歴史Ⅳ

相馬黒光と新宿中村屋「黙移」を中心に新宿中村屋の創業者相馬黒光を通して、日本とアジアの近代史を考える。

日時:第1回 平成26年5月17日(土) 18:00～21:00
第2回 平成26年5月31日(土) 18:00～21:00
内容:第1回 「明治の女学生」
第2回 「明治女学校と連換期の青春」
講師:加藤 晴康氏(横浜市立大 名誉教授)
場所:シビル(立川市柴崎町3-10-4)
定員:20名(申込み順)
受講料:1回 1000円
申込み・問合せ:一般社団法人シビル1階事務室(平日13:00～19:00)
☎:042-524-9014(河野さん)
✉:civiltachikawa@yahoo.co.jp

■アクティブ立川 連続講座 全12回

仏教は世界を救うか？—近現代の日本における仏教と社会—
近現代の日本において、仏教(者)はどうあるべきか。社会にどのよ
うに関わるべきかを模索した5人の人たちの思想と実践をとり上げる。



日時:第1回 平成26年6月7日(土) 18:00～20:30
第2回 平成26年7月5日(土) 18:00～20:30
第3回 平成26年8月2日(土) 18:00～20:30
第4回 平成26年9月6日(土) 18:00～20:30
内容:第1・2回 清沢満之と精神主義—仏教は精神主義か—
第3・4回 高木顕明と大逆事件—仏教は社会主義か—
講師:寿台 順誠氏(光西寺 住職)
場所:シビル(立川市柴崎町3-10-4)
定員:15名(申込み順)
受講料:1回 2000円
(初めての方はアクティブ立川への入会金2000円必要)
申込み・問合せ:アクティブ立川(平日13:00～19:00)
☎:042-524-9014(河野さん)
✉:civiltachikawa@yahoo.co.jp

■藤田浩子さんのおはなし会

～おはなしおばさんの見た東北被災地&「おはなし」の力～
幼児教育に携わる傍ら、「伝承」の語りを日本中で語っています。

日時:平成26年5月18日(日) 1部9:40～10:20/2部10:30～11:40
内容:1部 子ども(小学生)対象のおはなし
2部 おとな対象のおはなし
場所:立川市子ども未来センター(立川市錦町3-2-26)
定員:90名(子どもと保護者優先 定員になり次第締切り)
費用:子ども・無料 おとな・500円
申込み・問合せ:おはなしたまご
☎:090-4205-2196(木谷さん) ※4月20日～5月10日の間

ひと・モノ・募集

■「陶芸に挑戦し、マイ小鉢を作ろう！」

講師指導の下、粘土の成形までを行い、小鉢を作成していきます。うわぐすりは参加者に4色の中から選んで頂き、後日講師が葉がけ・焼き上げをして完成させます。完成作品は後日連絡を入れますので、キートスホームまで受取りにお越し下さい。



日時:平成26年6月15日(日)
9:30～12:00
場所:至誠キートスホーム
(立川市幸町4-14-1)
対象者:一般市民の方で陶芸経験のない方
参加費:200円(粘土代) ※当日受付にて徴収
持ち物:エプロン、古タオル2枚、ビニール袋1枚
定員:10名(先着順)
締切り:6月12日(木)
申込み:至誠キートスホーム(中川さん)
(講座名、名前、住所、電話番号をお伝えください)
☎042-538-2323 Fax:042-538-2324

■キューティ・コア会員募集

身体のかたい方や膝・腰の痛い方にお勧めです。ストレッチ・筋トレ・有酸素運動をマットや椅子を使って行います。

○**日時:**毎週水曜日 13:30～15:00
場所:西砂学習館(立川市西砂町6-12-10)
○**日時:**毎週金曜日 10:00～11:30
場所:砂川学習館(立川市砂川町1-52-7)
○**日時:**毎週金曜日 13:30～15:00
場所:西砂会館(立川市西砂町5-11-13)
参加費:入会金500円/月会費2,000円
申込み:キューティ・コア(信田さん)
☎042-535-1032



■「かっぱの寺子屋」ボランティア募集

立川市の小学生を対象とした体験学習サロン「かっぱの寺子屋」では、「アート造形・脳力開発・書道等」のカリキュラムを担当していただけるボランティアスタッフを募集いたします。ご興味のある方は、ボランティア登録説明会へご参加ください。子どもの教育にまじめに取り組んでいただける方でしたら、年齢・性別・職業・資格等不問です。どなたでも参加していただけます。(無償ボランティアの募集です。)

日時:平成26年5月10日(土)～5月31日(土)
毎週土曜日 午前10時、11時、午後2時のいずれか1回参加要
場所:立川市子ども未来センター2F(立川市錦町3-2-26)
申込み:官製はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤登録説明会参加希望日時をご記入の上、下記へ送付してください。(Eメール応募可)
〒190-0022 立川市錦町3-2-26
立川市子ども未来センター2F
子どもの未来を考える会事務局
「かっぱの寺子屋」ボランティア募集係
<http://terakoya-project.jimdo.com/>
✉:kosodate_shien@zb3.so-net.ne.jp
問合せ:☎042-315-1658(羽鳥さん) ※留守電対応となります。

■あなたもボランティアをはじめませんか!「初めてのボランティア講座」

地域のために何か始めたいけど、何からはじめたらいいかわからないという方へ、高齢者デイサービスでの活動支援や生活支援ボランティアを初めてみませんか。4回の連続講座でボランティアを始めるための、必要な知識や技術が学べます。

日時:平成26年6月5日(木)
ボランティア活動とは
平成26年6月12日(木)
車いす介助とは
平成26年6月19日(木)
認知症とは
平成26年6月26日(木)
初めてのボランティア体験
時間はいずれも10:00～11:30
定員:10名
場所:羽衣地域福祉サービスセンター(立川市羽衣町1-12-18)
申込・問合せ:フェローホームズ法人本部(藤谷さん)
☎042-523-7601



■シニアパソコン教室 会員募集

シニアの会員を対象に「ゆっくり、優しく、楽しく」をモットーに、インターネット、年賀状、メール、住所録、写真のとり込み、加工、家計簿etc.
生活に即したパソコンの使い方を学びあう教室です。

日時:月2回、毎月第1、第3木曜日
13時～15時
場所:立川市子ども未来センター
(立川市錦町3-2-26)
参加費:1時間 800円
対象:女性 55歳以上・男性 60歳以上
問合せ:シニアパソコン教室(戸張さん)
☎090-2238-0030



■立川パーキンソン病友の会・準備会 ～ボランティアさん募集～

パーキンソン病をお持ちの方・そのご家族が集う会に、協力して下さる方を募集します。毎月第4火曜日に友の会準備会として、定例会を行っています。準備会にあたり、①チラシ・会報作成・発送作業などの事務作業②会計(または補助)③ホームページ作成等、会の運営に関する内容です。友の会発足に向け、準備を進めています。

日時:平成26年5月27日(火) 13:30～
平成26年6月24日(火) 13:30～
場所:立川市総合福祉センター内(立川市富士見町2-36-47)
問合せ:北部中さいわい地域包括支援センター(水村さん)
☎042-538-2339



■平成26年度立川市社会福祉協議会専門相談(無料) ※ 本会専門相談では守秘義務を徹底しています。安心してご相談ください。

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
法律全般	毎月 第1・3・4・5日曜日	13:00~16:00	司法書士	完全予約制 1人 45分
法律全般	毎月 第2日曜日		弁護士	完全予約制 1人 45分
相続	毎月 第2・4火曜日		相続アドバイザー協議会	完全予約制 1人 50分
税金	偶数月 第3土曜日		税理士	完全予約制 1人 45分
年金・労働	奇数月 第3土曜日		社会保険労務士	完全予約制 1人 45分
高齢者福祉相談	偶数月 第1水曜日		社会福祉士・介護支援専門員	完全予約制 1人 60分
行政手続相談	毎月 第3火曜日		行政書士	完全予約制 1人 60分
生活設計相談	毎月 第3金曜日		ファイナンシャルプランナー	完全予約制 1人 50分

※ 同一内容のご相談は年1回とさせていただきます。

上記専門相談のお問い合わせ・ご予約は 相談場所/社協あいあいステーション(伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内) 予約先/立川市社会福祉協議会 あいあいステーション ☎042-540-7484(10:00~18:00)

しゃきよう箱

5月より『生活設計相談』がはじまります!

あいあいステーションでの専門相談に新しく『生活設計相談』が加わりました。

「老後の生活費が心配」「教育費を準備したい」「住宅ローンを繰り上げ返済したい」「家計の赤字をなくしたい」など、将来どのように暮らしていきたいか、その希望や目標・夢に向けて、家計を見直すポイントをファイナンシャルプランナーがアドバイスします。

※ 福祉のしごとは終了いたしました。ご利用ありがとうございました。

日 程: 毎月第3金曜日 13時~16時
会 場: 伊勢丹立川店6階 社協あいあいステーション
相 談 員: ファイナンシャルプランナー
定 員: 3名様(お一人50分間・予約制)
予約・お問合せ: 社協あいあいステーション ☎& Fax 042-540-7484(10時~18時)

入れ歯リサイクルにご協力いただき、ありがとうございました

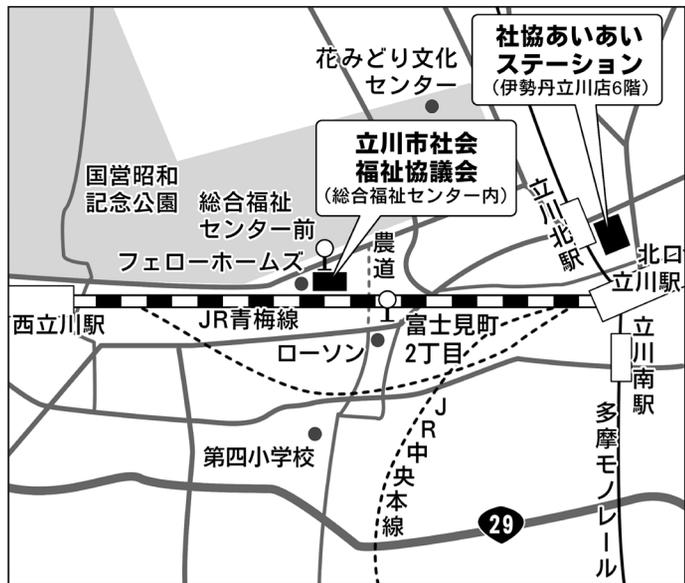
この度、皆さまからいただきました入れ歯・貴金属類を、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会を通じて換金した結果、154,530円となりました。この収益は、ユニセフを通じて世界の子どもたちへの支援に使われます。また、その一部は、本会に還元され地域福祉の推進にも活用させていただきます。ご協力いただき、誠にありがとうございました。引き続き不要になった入れ歯や処分に困った貴金属類(金、銀、プラチナ、パラジウム)がございましたら、是非ご協力ください。なお金属が使われていない入れ歯等はリサイクルできませんのでご注意ください。



回収ボックス設置箇所: 立川市総合福祉センター、柴崎福祉会館

日本入れ歯リサイクル協会ホームページ <http://ireba-recycle.com/>
問合せ●総務係 ☎042-529-8300

社協案内図



- 立川駅北口 ⑩⑪バス乗り場より「富士見町2丁目」下車。バス停より徒歩3分
- 立川駅より徒歩15分
- 西立川駅より徒歩8分
- くるりんバス 女性総合センター発 南ルート左回り「総合福祉センター前」下車

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47 立川市総合福祉センター内
☎042-529-8300(代表) Fax: 042-529-8714
営業時間/月~金 8:30~19:00 土 8:30~17:00
URL: <http://www.tachikawa-shakyo.jp>
E-mail: aiאים@whi.m-net.ne.jp

編集後記

- ◆ あいあい通信はすでに20年も続いていることを知った昨日! すごっ。 そのうち〇〇年、関わってる私~(*^^)v (晶)
- ◆ 総会が終わりホッと一息。全員で頑張った一年に感謝、17年目に向かって一歩一歩、歩んでいこう。(英)
- ◆ 1月にパパになりました。睡眠不足、腱鞘炎とたたかう毎日です。(共)
- ◆ 初の取材でドキドキワクワク。素敵な方ともお会いでき楽しかったです♪(道)

次の発行は、7月1日です。

広告掲載の募集!!

次回7月号(Vol.113)より広告の掲載をはじめます。市内全戸配布の有効な広告媒体です。ぜひPRにご活用ください。

あいあい通信発行月/7月・10月・12月・2月・5月
配布場所/立川市内全戸および公共施設、関係団体
切 発行前月の1日(1日が休日にあたる場合は異なります)
サイ 一枠 4.1cm×7.9cm
料 金/1面 20,000円(団体会員 18,000円)
8面 15,000円(団体会員 13,000円)

※2枠以上の申し込みも可能です
※7月号のみカラー、他号は従前どおりの2色刷りの予定です。
申込み方法などの詳細は、下記までお問い合わせください。

問合せ●立川市社会福祉協議会 総務係
☎042-529-8300/Fax042-529-8714

広告枠

(4.1cm×7.9cm)